

戦時の生活伝える70点

熊本市立
図書館 熊本大空襲の企画展



海軍の飛行服や家庭用電灯にかぶせる傘など戦時の暮らしを伝える企画展

熊本

KUMAMOTO

ニュース・話題は

熊本総局

☎096(362)5111

FAX(362)5113

1945年7月1日と8月10日の熊本大空襲から73年となるのに合わせた企画展「絵本・戦時資料から見た熊本空襲」が、熊本市中央区大江の市立図書館で開かれている。戦火の時代に生きた人たちの日用品を通じて、当時の暮らしぶりや平和への願いを伝える。

県内の戦跡の保存活動に取り組み「くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワー

ク」と市教育委員会が主催。「日ノ丸ハンサイ」と題する絵本や出征の様子が描かれた子ども用の茶わん、紙製の防毒マスクの付録など戦時の世相を伝える資料約70点が並ぶ。

一部資料の所有者で元高校教員の上村真理子さん(宇城市)が8月11日午後1時半から、「空襲を語る絵本たち」をテーマに講演する。企画展は8月26日まで。講演会は予約が必要。予約と問い合わせは市立図書館(096(363)4522)。(国崎万智)